

都市再生整備計画(第4回変更)

にっぽり とねりえんせん
日暮里・舎人沿線地区

とうきょうと あだちく
東京都 足立区

平成20年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	東京都		市町村名	あだちく 足立区		地区名	につぼり とわりえんせんちく 日暮里・舎人沿線地区				面積	92 ha	
計画期間	平成	16 年度～		平成	20 年度		交付期間	平成	16 年度～		平成	20 年度	

目標												
大目標：日暮里・舎人沿線地区の活性化と活力あるまちの再生												
目標1　道路・公園等の面的な都市基盤整備を行い、良好な居住環境の創出を図る。												
目標2　駅前広場の整備を行い、公共交通機関の利便性の向上を図る。												
目標3　新駅周辺の放置自転車対策を行い、緊急車両の通行や歩行者等の安全を確保する。												
目標設定の根拠												
まちづくりの経緯及び現況												
・日暮里・舎人線は平成19年度の開業を目指して整備を進めている。そのため、東京都と足立区は沿線開発を計画的に誘導し、景観の優れた都市空間の創造、日暮里・舎人線の経営安定化、地域産業経済の振興を図ることを目的として、平成15年度に「日暮里・舎人線沿線開発都区協議会」を設置し検討を重ね、沿線開発計画を策定した。												
・日暮里・舎人線の拠点駅の一つである江北駅周辺地区については、駅前広場等の整備について地元組織（まちづくり連絡会）と官民一体となったまちづくりを展開している。また、足立小台駅駅前広場は地区計画により位置付け、高野駅駅前広場は高野土地区画整理事業により用地を確保している。今後、両駅についても、地元住民の要望等を踏まえて駅前広場等を計画していく。												
・上沼田南土地区画整理事業は、平成15年度から仮移転を行い区画街路の整備等を行っているが、地元地権者から早期施行の要望が強い。												
・放射11号線歩道部は、バスを利用する通勤通学者が既存バス停付近に自転車を放置し、歩行者等の通行に支障をきたしている。今後、日暮里・舎人ライナーが開業すると各駅周辺の道路にも同様の問題が発生すると予想され、自転車駐車場の整備と併せて撤去活動等の放置自転車対策を行う必要がある。												
・上沼田南地区においては、NPOと連携を図りながら地域住民と「住まいづくり勉強会」で検討を重ね、区画整理事業の仮入居住宅2棟をモデル住宅として整備し、平成16年5月9日に内覧会を実施した。（36世帯、64名の参加）												
課題												
良好な居住環境を創出し、活力あるまちを構築するためには、根幹をなす都市の基盤整備が最大の課題である。												
・都市基盤整備が遅れ防災上危険な市街地については、土地区画整理事業や地区計画制度等の活用により、良好な居住環境の形成を図り、市街地の安全性の向上を高める必要がある。												
・日暮里・舎人線は、本地区における交通不便地域の解消に資することから、駅前広場の整備により交通ターミナル機能の強化を図る必要がある。												
・総合的な放置自転車対策を行わないと新駅周辺に放置自転車が溢れ、緊急車両や歩行者等の円滑な通行が懸念される。												
将来ビジョン(中長期)												
日暮里・舎人線の開業を契機として沿道開発を計画的に誘導し、景観の優れた都市空間の創造と地域産業経済の振興												
・足立区都市計画マスタープランにおいて、日暮里・舎人線一帯は重点計画交流軸として、駅周辺だけでなく、沿線一帯の土地利用、都市計画施設等の計画を重点的に推進すると位置付けられている。												
・足立区環境基本計画において、上沼田南地区については、地区計画の誘導を図り、道路・公園等の基盤整備の整った快適性と利便性を兼ね備えた良好な住宅環境整備を行うと位置付けられている。												
目標を定量化する指標												
指　　標		単　　位	定　　義		目標と指標及び目標値の関連性			従前値	基準年度	目標値		目標年度
1　公園の面積		㎡/人	地区内における住民一人あたりの公園面積		脆弱な公園整備を改善し、良好な住環境の整備を図る。			1.9	平成16年度	2.1		平成20年度
2　交通利便度		分	居住地等から最寄駅まで移動に要する総時間の地区内最大値		交通広場整備等の交通結節点機能と公共交通網の充実を図り交通利便度を向上させる。			30	平成16年度	15		平成20年度
3　放置自転車数		台/日	地域内の放射11号線歩道部の放置自転車数		放置禁止区域のサイン設置や街頭指導及び放置自転車の撤去活動を行い放置自転車をなくす。			247	平成19年度	0		平成20年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
整備方針1(良好な居住環境の創出)		
・道路・公園等の公共施設や下水道をはじめとするライフラインなどの都市基盤整備を行い、住宅の建替えを促して、修復的・創造的なまちを構築する。 ・無秩序な市街化進行を防止し、防災性や居住環境の誘導を行う。		土地区画整理事業（上沼田南土地区画整理事業の推進） 地域創造支援事業（P R用案内板設置） 関連事業(上沼田南地区地区計画設定・小台一丁目土地区画整理事業の推進・専門家による住まいの出張相談会の開催等・N P Oとの連携による勉強会等)
整備方針2(公共交通機関の利便性の向上)		
・日暮里・舎人線とバス路線等との乗り換えを円滑にし、利便性の向上を図る。 ・駅前広場を中心にして、商業業務施設を誘導し、まちを活性化させる。		地域生活基盤施設（足立小台駅駅前広場の設計） 道路事業（高野駅・足立小台駅・江北駅西側駅前交通広場の整備） 関連事業(高野地区・小台一丁目地区地区計画設定・新交通日暮里舎人線事業の推進・江北駅東側駅前交通広場の整備)
整備方針3(緊急車両や歩行者等の通行の確保)		
・駅周辺の放置自転車を未然に防止するため、自転車駐車を整備する。 ・道路上に放置自転車を発生させないため、放置禁止区域のサイン設置や街頭指導の啓発活動を行うとともに、併せて放置自転車の撤去活動を行う。		地域生活基盤施設（足立小台駅自転車駐車場の整備） 地域創造支援事業（放置自転車禁止区域サイン設置・放置自転車対策業務）
その他		
○住まいづくりの支援 上沼田南地区については、引き続きN P Oと連携を図りながら、仮設住宅の内覧会の開催など、今後の良好な住まいづくりの誘導を行っていく。また、専門家による快適で安全な住まいづくり相談会等を開催し、地域住民の住まいづくりの支援を行っていく。さらに、区は区内経済の活性化と区内産業の育成を目的として足立区経済活性化推進協議会と連携を図りながら、イベント等を通して「ていねいで信頼できる住まいづくり」をP Rし、良好な住まいづくりと併せて、区内経済の活性化を支援していく。		
○駐輪場の整備 平成19年度の日暮里・舎人線の開業に伴い、駅までのアクセスとして自転車利用が予想される。そのため、各駅に公共駐輪場を整備するとともに、併せて助成制度を活用した民間駐輪場の支援を行っていく。		

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	3,110	交付限度額	1,244	国費率	0.4
---------	-------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業

事業 細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路	高野駅駅前交通広場	足立区	直	1,200㎡	19	19	19	19	40	40	40		40
道路	足立小台駅駅前交通広場	足立区	直	3,066㎡	18	19	18	19	283	283	283		283
道路	江北駅西側駅前交通広場	足立区	直	1,480㎡	19	19	19	19	158	158	158		158
公園													
河川													
下水道													
駐車場有効利用システム	—			—									
地域生活基盤施設	—	足立区	直	—	17	19	17	19	51	51	51		51
高質空間形成施設	—			—									
高次都市施設	—			—									
既存建造物活用事業	—			—									
土地地区画整理事業	上沼田南土地地区画整理事業	足立区	直	9.8ha(18.3ha)	11	30	16	20	5,754	2,567	2,567		2,567
市街地再開発事業													
住宅街区整備事業													
地区再開発事業													
バリアフリー環境整備促進事業													
優良建築物等整備事業													
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型												
	沿道等整備型												
	密集住宅市街地整備型												
	耐震改修促進型												
街なみ環境整備事業													
住宅地区改良事業等													
都心共同住宅供給事業													
公営住宅等整備													
都市再生住宅等整備													
防災街区整備事業													
合計									6,286	3,099	3,099		3,099

...A

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分		うち民負担分	交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
地域創造 支援事業	放置自転車禁止区域サインの設置	新駅周辺	足立区	直	6基	19	19	19	19	1	1	1			
	「魅力ある住環境づくり」PR用案内板設置	土地区画整理事業地内	足立区	直	1箇所	18	18	18	18	2	2	2		2	
	放置自転車対策業務	新駅周辺	足立区	直	4駅周辺	19	20	19	20	8	8	8		8	
事業活用調査															
まちづくり活動 推進事業															
合計										11	11	11	0	11	
													合計(A+B)	3,110	

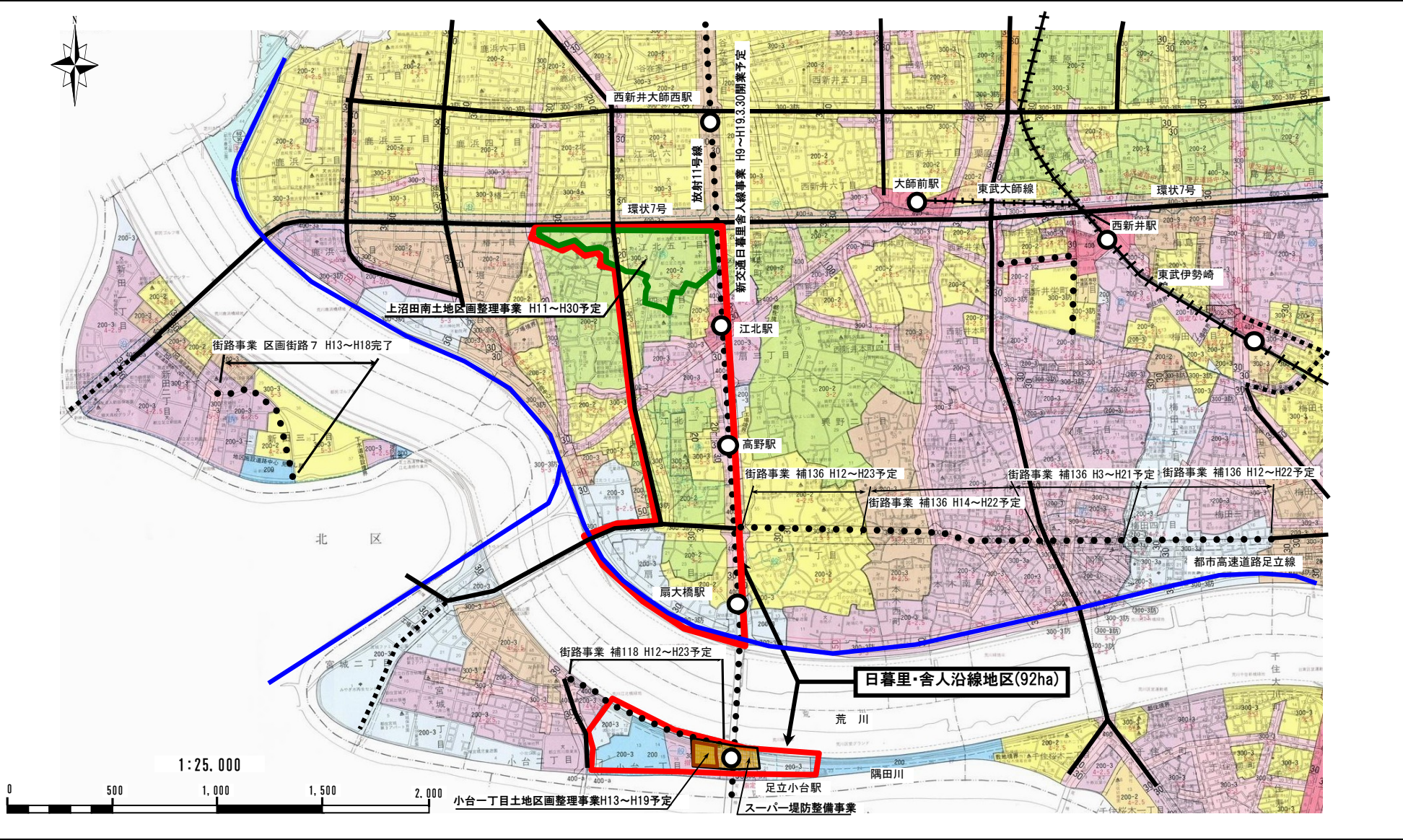
...B

(参考) 関連事業

[illegible]

都市再生整備計画の区域

日暮里・舎人沿線地区(東京都足立区)	面積	92 ha	区域	江北一・三・四・五丁目の一部、扇二丁目の一部、小台一丁目の一部
--------------------	----	-------	----	---------------------------------



日暮里・舎人沿線地区(東京都足立区) 整備方針概要図

目標	- 脆弱な公園整備を改善し、良好な住環境の整備を図る。 - 交通結節点として、公共交通機関の利便性を向上させる駅前広場整備。 - 新駅周辺の放置自転車対策を行い、緊急車両の通行や歩行者等の安全を確保する。	代表的な指標	公園の面積 (㎡/人)	1.9 (16年度) → 2.1 (20年度)
			交通利便度 分	30 (16年度) → 15 (20年度)
			放置自転車数 (台/日)	247 (19年度) → 0 (20年度)

